

在宅酸素友の会「ひまわり」バスハイク報告

バスは行く！

第23回 一嬉野温泉 和多屋別荘の旅一

2010年4月21日 参加者 19名
スタッフ 7名



第23回目となる今回のバスハイク、その行き先は全国でも名湯として知られている佐賀県の嬉野温泉。そのなかでも長い歴史と源泉100%の美肌温泉をもつ老舗旅館の和多屋別荘さんに行ってきました！
当日の朝は曇り空が広がる悪天候でしたが、参加された方々が晴れ男・晴れ女だったのかバスハイク終了まで一滴の雨も降らずに満喫することができました。

嬉野はその昔、戦いで傷ついた兵士たちが湧き出ている湯に入るとたちまち傷が癒え、それを見た当時の皇后が「あな、うれしいの(あぁ、素晴らしい)」と発した言葉が現在の嬉野の語源となっているようです。また、喜連川温泉(栃木県)・斐之上温泉(島根県)・嬉野温泉(佐賀県)の日本三大美肌の湯として名が上がっており、その温泉水の効能には呼吸器疾患にも良いとされています。

和多屋別荘さんは、周囲を山々に囲まれ嬉野川沿いに位置しているため、自然の癒しを心地よく感じることができました。美肌の湯と称されている温泉は、85℃の源泉を特製冷却機で適温に変えて純度100%のまま注いでいるので、温泉に入った方々の感想はどなたも「肌がスベスベになってとっても気持ちよかった」と大絶賛♪ 昼食は新鮮な食材を使った御膳をいただき、名物になっているトロトロにとろけるような温泉湯豆腐は嬉野の源泉成分だからこそ作り出すことのできる奇跡の食感だそうです。また、お土産コーナーではちょうどその頃が新茶の季節だったようで、お土産ついでに新茶も堪能しましたよ☆

行きのバス内では、同行スタッフが準備したゲームや歌などのレクリエーションで頭と体の体操をして盛り上がった皆さんも、帰りはゆっくり休む方もちらほらいらっしゃいました。今回も無事にバスハイクの一日を終え、患者さんも医療スタッフも大満足の様子でした。 次回の目的地もお楽しみに・・・☆



皆さんバスではレクリエーションを満喫しています☆



つつじの前でハイチ～ズ☆



珍しいお地蔵さんと一緒に☆



旬の食材を使った昼御膳



湯豆腐が美味しそうです☆



こぼれないように注意！



足湯で温まっております



お土産コーナーで談笑♪

★館内にはバリアフリーに特殊な設備(イス式階段昇降機)があり、皆さんにとってはこのような優しい設備環境だと一層楽しんでもらえるのではないかと感じました。
(看護師 岩男 芙美)

★普段のデイサービスとは違った顔を見ることができ、とても新鮮な気持ちになりました。バスハイクは皆さんに楽しんでいただけて、私自身も新発見ができ、初参加でしたがいろんな意味で良い勉強になったと思います。

(介護員 羽里 智代美)

